

総事業費	6,689 千円
交付金額	3,344 千円

地域の実情と課題

本県では、女性の年齢階層別有業率について、女性は30代を谷とする「M字カーブ」を描いており、出産・育児を理由に離職する女性の割合は全国よりも高い状況にある。また、若年世代、特に女性の東京圏を目指した県外転出が進んでいる。

企業主導で女性が働きやすい職場環境づくりを進めていくことや、女性の復職やキャリアアップに対して、自信を持って就職できるような、キャリア形成につながる支援を行っていく必要がある。

事業の特徴

企業に対しては、女性活躍に必要な意識改革と行動変革を促す。若年層や女性職員等に対しては、女性が活躍について考える機会となるような意識啓発を行うとともに、女性活躍に必要な取り組み等を検討する。

「山梨えるみん」認定制度の認定取得を促し、県内で女性の働きやすい環境整備を進めていき、国のえるぼし認定ができるような女性活躍を強力に推進している企業を増やしていく。

復職やキャリアアップを目指す女性へ教育プログラムを提供し、自信を持って就職できるよう支援する。

事業の効果

○アドバイザー企業訪問数:49社(60回)

女性活躍促進のアドバイスを求める前向きな企業があり、結果は、下記「山梨えるみん」の認定企業の増加に反映されているものとする。

○「山梨えるみん」新規認定企業数:22社(R5)

「山梨えるみん」認定企業は合計で84社、うち上位グレードの「山梨」クリスタルえるみん(R5新設)は5社となり、着実に女性活躍促進に前向きな企業が増えている。

○教育プログラム(ステップアップ講座)受講者数:5人(R5)

目的・目標

目的: 企業経営者等に対しては、意識改革や行動変革を促し、若年層や働く女性に対しては、女性活躍促進の意識啓発を図る。また、県独自認定制度「山梨えるみん」認定制度を活用し、女性活躍推進や男性の育児参画を積極的にサポートする県内企業を増やす。

目標: 県内で管理職員を志望する女性の、働く女性全体に占める割合
 公務員:40.5%(R1)→65.0%(R8) 企業:2.5%(R1)→13.0%(R8)
 「山梨えるみん」認定企業数 41社(R3)→100社(R8)

連携団体

○やまなし女性の活躍ネットワーク会議

<参加団体>

- ・県内各経済団体
- ・農林業団体
- ・建設業団体
- ・福祉／医療関係団体
- ・観光関係団体
- ・女性団体
- ・労働組合
- ・山梨県市長会
- ・山梨県町村会
- ・NPO法人
- ほか

○山梨大学

○山梨県立男女共同参画推進センター

今後の課題

講演会や研修会を通して、多くの参加者に対して女性活躍推進の啓発を実施してきたが、「より具体的な話を聞きたい」という声が多数見受けられた。今後は、女性活躍のロールモデルとなるような人から、これまでどうやって活躍されてきたか、企業に対しては、どうすれば企業を変えていくことができるか、といったより具体的な講演やアドバイスが必要と思われる。

「山梨えるみん」認定制度の数字は着実に伸びているが、「えるぼし」「くるみん」の増加につながるよう、引き続き周知や活動を継続して行い、女性活躍推進に前向きな企業を増やすことが必要である。

事業の概要

女性活躍応援プロジェクト事業

・やまなし女性の活躍推進ネットワーク会議

日時: 令和6年2月13日(火) 13:30~15:00

構成団体: 前述の連携団体参照

内容: 経済団体や企業、行政等の関係機関が連携・協力して女性活躍推進を進めるためのネットワーク会議(女性の職業生活における活躍の推進に関する法律(平成27年法律第64号)第23条第1項の規定による協議会に位置づけ。)

・いきいきワーキングウーマン育成事業

期間: 令和5年8月~令和6年3月

対象: 県内企業5社

内容: 企業ごとにヒアリングを行い、現在の課題に沿って「3段階」に分けた職層に対し、企業ごとの個別研修や集合研修を実施。事業効果については、令和6年度以降に、県内企業へ啓発する。

・山梨の未来を担う女性活躍促進セミナー

日時: 令和6年2月27日(火) 13:30~15:30

参加者: 30名

内容: 女性活躍のロールモデルとして、県内大学の学長、女性弁護士、女性企業家をお招きし、キャリア形成やワークライフバランスについて議論することで、参加者が自身のキャリアビジョンを描き、山梨で女性が活躍する意義について考える機会とするため開催。

・県独自「山梨えるみん」認定の促進

内容: 国の制度「えるぼし認定」や「くるみん認定」の足がかりとすべく、認定基準を緩和した県独自認定制度の認定取得を促進。併せて「えるぼし認定」「くるみん認定」や「山梨えるみん認定」の取得を促進するため、行動計画の見直しや認定へ向けたアドバイス、認定手続きの支援等を行うアドバイザー派遣を実施。

実績: 認定企業数: 84事業者 (R5新規認定取得 22事業者)

アドバイザー派遣: 49社 (60回) 訪問

・男性の意識と行動改革促進事業(講演会)

講師: 村木 厚子 氏 (元厚生労働省事務次官)

日時: 令和5年8月22日(火) 13:30~15:15

参加者: 143名(会場・オンライン併用)

内容: 男女共同参画や女性の活躍に必要な経営者管理職の意識改革と行動変革を促すため、企業の経営者、人事労務関係者に向けて「組織を成長に導く女性活躍推進-ダイバーシティ&インクルージョンの意味を考える-」をテーマに講演会を開催。

・女性のための復職とステップアップセミナー

期間: 令和5年8月~令和6年3月

実績: 入校者数 5名/修了者数 5名

内容: 復職や非正規から正規へのキャリアアップを目指す女性が企業から求められるスキルやコミュニケーション能力を養い、自信を持って就職できるよう支援するため、県内大学に委託し、教育プログラムを提供。



令和5年度女性活躍推進セミナー
入場無料
令和5年度女性活躍応援プロジェクト事業
組織を成長に導く女性活躍推進
~ダイバーシティ&インクルージョンの意味を考える~
講師: 村木 厚子 氏
日時: 8月22日(火) 13:30~15:15 (13:00開場)
会場: 山梨県立男女共同参画推進センター(びゅあ総合) (甲府市東区1-2-2) 会場定員 70名(先着順) Youtube配信併用(申請者のみ)
主催: 山梨県 男女共同参画 共生社会推進統括官
TEL 055-223-1358 FAX 055-223-1320 Email danjo-kyosei@pref.yamanashi.lg.jp

令和5年度女性活躍推進セミナー
“わたし”らしく、
カラフルに生きる
一人ひとりが自分らしく挑戦し続けていくために、
みんなで考えてみませんか?
コーディネーター: 青山 貴子 氏 (山梨県立大学 学長)
パネリスト: 大島 わかな 氏 (弁護士 東京法律事務所 代表弁護士)
パネリスト: 堀内 麻実 氏 (山梨県立大学 学長)
日時: 2024.2.27 (火) 13:30~15:30 (13:00受付開始)
会場: 山梨県立図書館多目的ホール (甲府市東区2-8-1)
主催: 山梨県男女共同参画・共生社会推進統括官
TEL 055-223-1358 FAX 055-223-1320
要申込 定員30名 先着順
申し込み先: 山梨県男女共同参画・共生社会推進統括官